

なまきじん

1981 10月

村章

(毎月1日発行)



▲お年寄の健康としあわせを願う敬老会

恒例の敬老会が9月15日午後2時から役場ホールで行われた。当日は会場あふれんばかりの500人余のお年寄がつめかけにぎわった。また余興は村婦人会が担当し、爆笑と拍手が鳴りやまない盛況をみせた。(写真=熱演する仲宗根婦人会の馬山川)

今帰仁村の人口(昭和56年8月31日現在)

人口 10,022人(-9) ()内は前月比



5,096人(-4)



4,926人(-5)



世帯数 2,773戸(-5)

二、	村の農業委員さまる
三、	操法大会で二年連続優勝
四、	活躍した村チーム
五、	楽しい催しがいっぱい
六、	第二回村まつり写真特集
七、	医療費の節約を
八、	南米で活躍する村出身者
九、	助役・南米訪問記
十、	村内文化財散歩
十一、	今帰仁城跡整備調査委員会が発足
十二、	今中・兼中が健闘
十三、	久志駅伝大会
十四、	審査員を悩ます優秀家畜がスラリ
十五、	赤い羽根にあなたの真心を

目次

編集発行：今帰仁村役場総務課秘書広報係

〒905-04 沖縄県今帰仁村字仲宗根219 電話 098056-2101

印刷：沖縄高速印刷株式会社

南風原町字兼城577 電話0988-89-5513



▶ポンプ車操法で優勝した皆さん



▶応用操法で優勝した今帰仁Aチーム

北部地区操法大会 ポンプ車・応用の部で 2年連続優勝 活躍した村消防団

第二回北部地区消防操法大会において、ポンプ車操法と応用操法の部に出場した村消防団（与那嶺雄源団長）が、両部門とも見事に優勝を飾りました。

消防団員の技術と士気の高揚を図り、消防活動の充実に寄与することを目的とした同大会は、名護・国頭・本部・今帰仁の四地区消防団の参加のもと、九月十三日（日）午後二時から運天港構内で行われました。競技は、ポンプ車操法、小型ポンプ車操法（村チームは出場せず）応用操法の三部門で、出場から退場までの迅速さ、確実さが競われます。

昨年、ポンプ車、応用操法優勝の村消防団は、今年も群を抜く強さで他を圧倒し、両種目とも連続制覇をなすことができました。ちなみに、今大会での村消防団の成績は次のとおりです。

「OTV杯第一回沖縄県老人ゲートボール選手権大会」が、去る九月六日沖縄市かりゆしの広場で行われました。参加は、各地区を勝ち抜いた三〇チームで、北部からは本村仲尾次以下五チームが出場し、予選から決勝トーナメントまで熱戦を展開しました。



OTV杯第一回沖縄県老人ゲートボール選手権大会

仲尾次チームは、一勝一敗で予選を通過。決勝トーナメントでも、対高志保十二対七、対泡瀬を十一対七で下し、優勝戦へ駒を進めました。優勝戦では、北部地区大会で勝利している名護Aと対戦。地区大会での再現を——と、選手一同張りきって望んだものの、結果は八対一八と名護Aに凱歌が上がり、仲尾次は措しくも準優勝におわりました。

それでも、第一回大会で準優勝

10月15日 巡回行政相談
行政管理庁では「苦情なくして明るい生活」をモットーに、毎年巡回行政相談所を開設しています。

○不親切にされたなど、苦情、相談のある方はお気軽においで下さい。なお、平日の申し出はこちらへどうぞ。

○小浜孝子（湧川一八八五、TEL二一〇八）
○行政管理庁沖縄行政監察事務所（那覇市泉崎一〇一〇一三 琉球新報ビル六階、TEL一九八八―六六一〇―一四八）

農政の担い手

村の農業委員 きまると

議会推せんを除く一八人

九月三〇日の任期満了に伴う今帰仁村農業委員選挙の告示が九月六日行われましたが、翌七日の締め切りまで十七人以外の立候補者がなく、十七人全員が無投票当選が決定しました。村農業委員は、選挙による十七人と、農協推せん一人、議会推せん一人の計十九人で構成されます。これら当選者に対する当選証書交付式は、九月十七日（木）午後一時から役場ホールで行われ、新城俊雄選挙管理委員長より、一人一人に当選証書が交付されました。

一次産業中心の本村では、農業委員の果たす役割は大きく、
○農地の売買や交換あつせん
○遊休地の買戻しあつせん
○農地買戻の許可
○農地転用の意見
○農地紛争の和解決
など、広汎な業務を担っています。今後二年間、農家や村産業発展のため、委員が一体となつて頑張つてほしいものです。



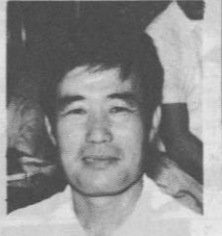
宇今泊3112 仲尾次政助



宇兼次335 大城 哲夫



宇謝名125 国吉 宗貞



宇越地57 宮里 政常



宇平敷102 大城 伝吉



宇崎山907-2 諸喜田哲男



宇与那嶺45 島田 清仁



宇天底639 西平 守儀



宇運天1163 運天 政俊



宇上運天148 松田 啓祐



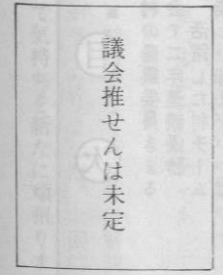
宇波喜仁1096 具志忠二郎



宇玉城290 西平 守乘



宇仲宗根402 金城 寛一



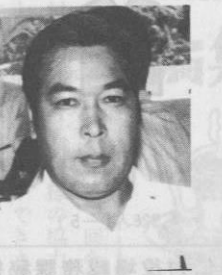
宇勢理客65 湧川 登 (農協推せん)



宇呉我山488 仲松 弥貞



宇仲尾次553 田場 盛松



宇湧川1637 玉城 康長



宇湧川337 玉城 清

議会推せんは未定

パレードを行う
松田実行委員長ら



まつりを 伝統的村の行事に

実行委員長 松田幸福

このたびの第2回今帰仁村まつりの実施にあたりましては、農繁期にもかかわらずご参加いただきまことに有難うございました。また、多数の方々のご厚情をたまわりあわせてお礼申し上げます。

中途、台風のため、一部順延するというアクシデントもありましたが、皆様の格別のご協力により成功裡に開催することができ、実行委員一同感謝にたえません。

今後、このまつりを本村の伝統的まつりとして、永く継続してまいりたいと存じますので、これからも村民の皆様のご指導とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。



◀にぎわいをみせた

▼出店

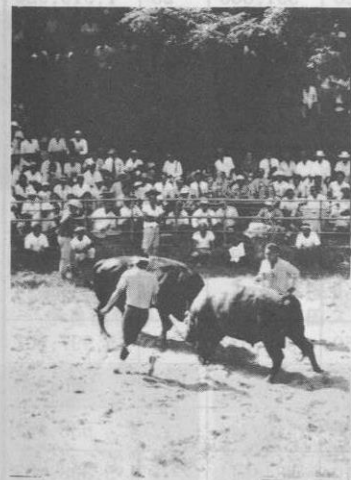


まつりならではの楽しい笑顔

この真剣な子供たちの表情



人気の輪投げ



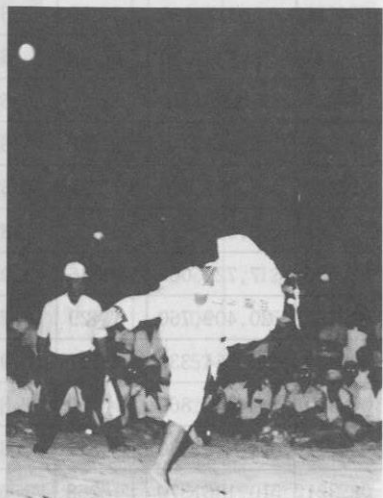
▲まつりの呼び物
斗牛大会



▲若者の熱気であふれたダンスのタベ



▲自慢のノドを競った
カラオケ大会



▲県下超一流の力士による大技は
場内をうならせた
(全島角力大会)

村まつり写真特集

楽しい催しがいっぱい

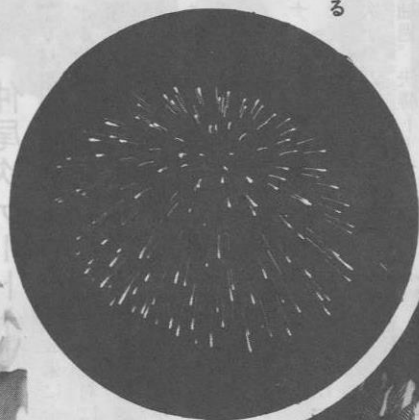
好評だった

第2回今帰仁村まつり

▶ご苦労様、まつりの幕明けを飾った今帰仁小鼓苗隊(パレード)



▼圧巻ノ夜空を彩る
花火の競演



老いも若きもあふれるエネルギーを
盆おどり



▲熱唱する上原正吉さん
(上原正吉民謡ショー)

▲新鮮で安い野菜
好評だった農協青年部の即売
(総合展示会場にて)



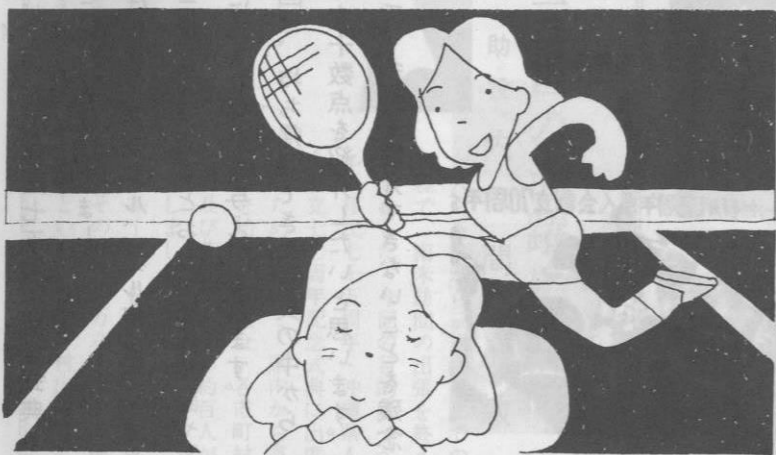
村の現状を広く内外に紹介するとともに、村民の融和と村の限らない発展に寄与することを目的とした「第一回今帰仁村まつり」は、八月二十九日盛大に幕をあげました。午後一時からの村内パレード、本部半島一周車両パレードに続き、初日の行事である総合展示会、農産物即売会、斗牛大会、全島角力大会、上原正吉民謡ショーには、延べ一万五千人が参加するにぎわいをみせました。

台風の影響で、三〇日の日程を九月一日に順延するという悪条件にもかかわらず、一日目の盆おどり、カラオケ大会、花火大会は五千人余の人数となり、無事全日程を終了することができました。特に、村内では十数年ぶりに打ちあげられた花火は好評で、数百発の花火があり、空中の祭典は、あらたな感激をさそっていました。

なお、台風の関係で、日程に組まれていた「演芸の集い」は中止せざるを得ませんでした。出演予定の方々に深くお詫び申し上げます。

まつりは、すべての村人が一堂に会し、楽しむことにより明日への活力源にしようというものです。次年度に向けて、皆様のご意見をお待ちいたします。

十分な睡眠をとろう



上運天婦人会と仲宗根婦人会では、村駐在保健婦や村国保担当者とタイアップして、毎週一回健康体操を実施していますが、「体操を始めて肩こりが直った」「眠りやすくなった」「体重が減った」と、なかなかの好評です。

ここ、仲宗根婦人会でも、毎週火曜日の午後八時半から十字半まで、保健婦の富里さんと真部さんを講師に今年五月から始めており、毎日二〇人近くの方が熱心に参加しています。

また、このたび仲宗根婦人会の中から諸喜田スエ子さん、伊良波悦子さん、金城信子さん、



仲宗根336 伊良波悦子



仲宗根339 諸喜田スエ子



仲宗根147 仲里靖子



仲宗根339-1 金城信子

仲里靖子さんの四人(写真)に健康体操指導員補の免許が与えられました。これは、三カ月以上の訓練の後、さらに二日間の講習を受け合格した人に与えら

れるもので、村内の婦人会からは初めてとなります。指導員補になられた皆さんは「体操を始めて健康のすばらしさを知った。これからは指導と普及にあたりたい」と意欲的です。

皆さんも、保健婦や村役場と相談し、健康体操を始めてみてはいかがでしょうか。

効果があがる健康体操

四人が指導員補に 仲宗根婦人会

保険税値上げ

医療費の節約を

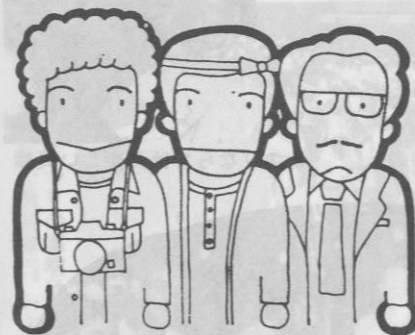


入院、入院外、

字名	被保険者数	入院	
		件数	費用額
今泊	711	104	16,612,690
兼次	232	32	4,768,260
諸志	271	40	5,697,170
与那嶺	239	37	5,738,520
仲尾次	168	42	11,654,700
崎山	232	49	9,047,890
平敷	257	22	4,972,270
越地	239	29	3,385,560
謝名	346	77	12,033,980
仲宗根	877	100	16,879,010
玉城	311	57	9,296,800
呉我山	204	20	3,794,790
湧川	811	187	46,336,490
天底	501	40	6,615,280
勢理客	145	20	2,161,830
渡喜仁	344	62	29,242,400
上運天	249	46	16,533,700
運天	259	31	5,653,640
古宇利	419	51	9,958,980
合計	6,815	1,046	220,384,960

を防ぐため

節約を



広報8月号では、55年度の保険税納付と給付状況についてお知らせしましたが、今回は、各字別に支給された入院、入院外、歯科、調剤、高額医療費の件数及び支給額についてお知らせします。

村の国保の被保険者数は、54年度7,007人に対し、55年度6,815人と192人減少しています。ところが、総医療費は3億5,757万210円に対し、4億2,392万2,550円と、18.5%もの上昇となっています。このように医療費が上がると、毎年保険税を値上げして補わなければなりません。どんな病気でも、早期発見・早期治療が大切です。集団検診、人間ドックを年1回は必ず受け、医療費の節約を心がけましょう。また、医療費の25.8%は保険税でまかなわれており、国保会計の円滑な運営のためにも、保険税は納期限内に納めるようにしましょう。

歯科、調剤の件数、費用額及び高額療養費支給額

昭和55年度

入院外	歯科	調剤	計		受診率	高額療養費				
			件数	費用額		件数	金額			
2,552	19,104,230	259	1,857,870	276	928,600	3,191	38,503,390	448,804	58	1,968,690
688	5,233,990	107	733,540	114	457,570	941	11,193,360	405,603	12	502,830
824	5,677,170	96	630,510	79	182,640	1,039	12,187,490	383,394	25	486,654
849	5,909,520	80	564,510	124	529,080	1,090	12,741,630	456,066	26	303,154
720	5,693,240	79	540,930	153	661,550	994	18,550,420	591,666	23	1,915,926
872	6,197,340	97	634,550	231	1,070,120	1,189	16,949,900	512,500	27	1,085,130
709	5,097,510	91	599,660	144	531,750	966	11,201,190	375,875	15	759,480
709	5,939,990	125	874,030	118	607,900	981	10,807,480	410,460	5	63,480
1,086	7,725,060	146	1,089,810	209	611,050	1,518	21,459,900	438,728	42	1,382,262
2,437	20,409,760	429	2,756,780	431	1,415,040	3,397	41,460,590	387,343	54	1,845,903
929	6,764,330	121	906,900	234	1,232,230	1,341	18,200,260	431,189	33	991,731
350	2,740,860	50	396,430	65	212,950	485	7,145,030	237,745	16	474,717
2,041	14,642,580	319	2,315,950	580	1,975,540	3,127	65,270,560	385,573	123	5,997,507
1,321	10,186,370	268	1,639,920	304	1,435,920	1,933	19,878,490	385,828	22	800,676
410	3,577,580	81	466,410	84	288,380	595	6,494,200	410,344	12	538,431
917	7,369,020	172	1,306,610	170	559,180	1,321	38,477,210	384,011	47	5,398,482
905	8,523,900	85	586,710	191	922,010	1,227	26,566,320	492,771	28	2,526,636
895	8,096,380	79	658,500	251	1,053,540	1,256	15,462,060	484,942	11	269,628
1,515	18,377,430	187	1,743,100	311	1,293,560	2,064	31,373,070	492,601	46	2,346,062
20,669	167,266,260	2,871	20,302,720	4,069	15,968,610	28,655	423,922,550	420,469	625	29,657,379

▶南米訪問報告を行う内閣助役



南米訪問記

二世・三世の活躍に感激

八月五日から二十六日までの日程で、南米訪問の出張を終えてきました。今回の目的は、ペルー移民七十五周年・沖縄県人会創立七〇周年記念式典に出席するためのもので、県内から県知事を始め、県議会・各市町村代表及び芸能団を含め約百人が参加しました。

ペルーは、日系人六万六千人で、そのうち四万六千人が沖縄県人といわれます。村出身者も

四百人を超すということです。五日の到着後、その日のうちに金城清且氏宅での歓迎会に招かれました。そこでは村人会の皆様多数の歓迎をうけました。席上、持参したメッセージ、村旗功労者・高齢者に対する感謝状、祝詞、記念品の贈呈を行いました。その場で村旗が一世より二世・三世に引き継がれました。

記念式典は、各市町村旗を先頭に入場が行われ、わが村人會も二世・三世を中心に堂々の入場をみせ、ペルーの地に翔く村人の姿に胸の熱くなる思いがしました。また、芸能祭や角力大

会もあり、盛大に記念式典が挙行されました。

ペルー式典の後、ポリビアへ向かう予定でしたが、国内状況不安定のため入国できませんでした。同国村人會へは、村より育英資金(百万円)の交付を行う予定でしたので、計画を果たせず残念でした。機会をみて、再び連絡したいと思えます。

アルゼンチンでは、県が進めているバイヤブランカの移住予定地を見学。流通、気候、経済状況など、多くの問題を内包している印象をうけました。

今日の訪問で感じたことは、

村出身者の皆様に対し「これまで本当にご苦勞様でした」ということです。現在の繁榮の根底には、永い間の血のにじむような苦勞があったということを感じさせられました。またペルー、ブラジル、アルゼンチン、その他の国々で多くの村出身者と接し、素晴らしい心からの接待をうけたことは私の一生の思い出として脳裏に深くやきついていきます。本当にありがとうございます。

紙面の都合で、報告のほとんどの部分を割愛させていただきます。係



▲村旗をかかげ堂々の入場(第3世の大学生)



▲村旗を手にするペルー村人會第2世



▲県が移住予定を進めているバイヤブランカ



▲宇諸志出身玉城貞二氏宅前

ヘルー沖縄移民75周年県人会創立70



▲記念式典風景



▼記念式典風景



◀宇兼次出身旧姓比嘉マツ子さん一家
▼比嘉マツ子さんのハウス



◀宇兼次出身の諸喜田源栄氏と妻キクさん



◀宇我山出身の伊良波夫妻



▲宇諸志出身の玉城貞二夫妻と見事に咲いた桜(この桜は沖縄から持っていったものとのこと)

★助役の内閣敏氏が、ペルー移民七五周年記念式典を目的とした南米訪問より、このほど帰国しました。

★ペルーをはじめ、ブラジル、アルゼンチンなど、各国の村出身者

★や二世・三世との交流をとおしての体験談や写真・資料は、聞く(見る)人に大きな感動を与えてくれます。

★今回は、持ち帰ってきた写真の中から、村出身者の活躍ぶりをしめす十数点を紹介したいと思います。なお、限られた紙面の都合で、多くを紹介できないことを残念に思います。

村内の歴史散歩

金石文から読む歴史

はじめに

わたしたちの村には各所にいろいろな碑が建っています。文化財関係では金属や石材に彫刻あるいは彫刻された文字を、その材質によって金文・石文といひ、これらを総称して金石文といっています。

しかし、このような文化資料はほとんど歴史的な意味や読み方が知られないままに見過されていくことが多いようにおもわれます。もちろん今も判らないで研究中のものもありますが、これらからいけば、このページでこうした文化財(金石文)を紹介し、村民の共有財産にしたいとおもいます。

すでに判っているもの、まだ判らないものも含めて、次の世代に語り継ぎ、村の歴史や文化に関心をもち、これを伝承することは、これからの歴史を創り育てるわたしたちの誇りある責任であるとおもっています。それが重要かという順序、優

建立の時代

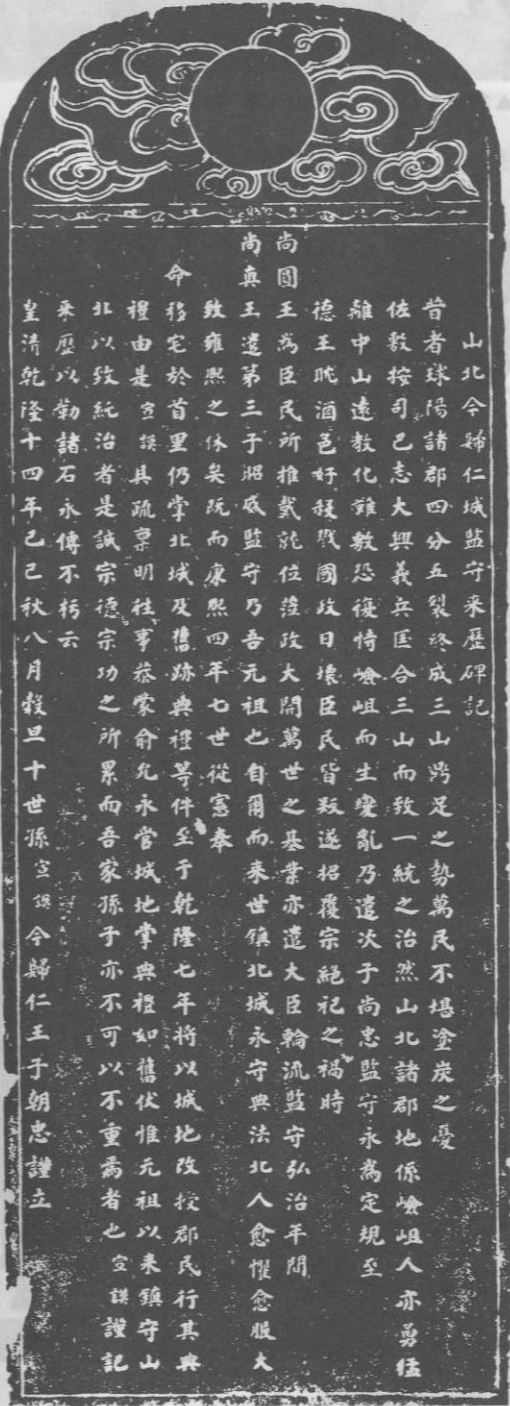
この碑は乾隆十四年八月十六日、現在地に建てられました。乾隆とはもちろん中国の元号で当時の皇帝は清の高宗。西暦でいうと一七四九年です。日本史

劣はなく、それぞれの意味があるとおもいますが、この号では比較的目的に触れている今帰仁城監守来歴碑からはじめましょう。

では江戸時代中期、寛延二年に当ります。時の將軍は六年前に九代家重になっており、八代吉宗はこの年の翌年病没します。この年に限定すると特別に大きな事件はありませんが、おなじみの大岡越前守はまだ生きており、四十七年ほど前には有名な赤穂浪士討入事件があり、この年の前年(寛延元年)には竹田出雲らの「仮名手本忠臣蔵」が大坂の竹本座で初演されました。

碑文の通読

琉球では尚敏王の三十七年です。を絶つるの禍を招く。時に尚丹王臣民の推戴する所と為り位に就き。政に蒞み。大いに万世の基業を開き。亦大臣を遣わして輪流監守せしむ。弘治年間尚真王第三子昭威を遣わし監守せしむ。乃ち吾が元祖也。爾より来る世は。北城を鎮め。永く典法を守り。北人愈々懼れ愈々服し。大いに雍正の休を致したり。既にして康熙四年。七世從憲。命を奉じ。宅を首里に移す。仍て北城及舊跡典札等の件を掌る。乾隆七年に至り。將に城地を以て改めて郡民に授け。その典札を行わんとす。是れに由り。宣模。疏を具え。住事を稟明し。恭く兪允を蒙る。永く城地を管し。典札を掌ること旧



書評記者 訓通事毛維基城田親雲上天祐 大親官 葉嘉慶喜名里之子親雲上兼定 與力役 茨克明崎原里之子親雲上恒孝 向史也栗園筑登之親雲上朝智 副與力 五宗紀仲宗根筑登之親雲上康茂

さて時代が降り乾隆七年(一七四二)から八年にかけて、首里王府では今帰仁城地を郡民、つまり地元民に譲渡することを計画したようですが、これに対して監守の子孫たる向宣模は直ちに王府に対して反対運動を始めます。すなわち、宗仁公以来代々、不便を忍んで城地を守り火神・御嶽その他の祭祀を相続し、決して落度はなかったのに

建立の意図

わたしたちが歴史書を読むとき、注意しなければならぬのは、誰が、何時、何の為に書いたかということ、またその時代的背景やその人の立場です。古今東西を問わず、支配権力を手にしたものは、自分の過去を粉飾します。いわゆる「勝て

今帰仁城跡 環境整備 調査委員会が発足

幅広い調査研究を実施

今帰仁城跡の環境整備事業は五十五年度から十五年計画で進められていますが、五十五年では旧道や志慶真門などの発掘が行われ、今後の環境整備に大きな期待が寄せられています。これら、今後の環境保全のあり方や事業推進の実施方法などを検討するための「今帰仁城跡調査研究整備委員会」が九月四日発足しました。梯梧荘で行われた委員会では、委員七人に坪井清足氏（奈良国立文化財研究所長）副委員長には松田幸福氏（今帰仁村長）が選任されました。委員は他に岸谷孝一（東大教授、建築材料学）島尻勝太郎（沖大教授、琉球歴史）村上仁賢（教師、建築学）安原啓示（奈良国立文化財研究所保存工学研究室長、造園学）親泊元高（美工高教諭、建築史）の五氏。また、「今帰仁城跡環境整備基本構想」と「今帰仁城跡環境整備前期五カ年計画」の審議では、細部にわたっては今後検討していくことを前提に両計画とも承認されました。

豊年踊にぎわう 玉城寒水組

豊年祭は、五穀豊穡を願う行事として、村内の各字において毎年又は五年マールで盛大に行われています。旧八月十一日、十三日の両日、玉城寒水組（三十三戸）でも、豊作を祈願した恒例の五年マールの豊年踊りが、寒水アサギで行われました。特に今年は、二十五年ぶりに組踊り「伏山敵討」が取り入れられ、迫力ある舞台に、会場一ぱいに集った観衆から驚嘆の声があがっていました。また、



盛大に催された豊年踊

10月は郵便貯金月間

花の種子プレゼントー今帰仁郵便局

郵便局の郵便貯金は、明治八年の創業以来、身近な貯蓄として広く国民の皆さま方にご利用いただき、預けられた貯金の総額は、全国で六十四兆円、沖縄県内においても一、八〇〇億円を超えています。皆さまからお預かりしたこの大切なお金がどのように使われているかご存知でしょうか。郵便貯金としてお預かりしたお金は、大蔵省の資金運用部に預けられ財政投融资の主要な原

資として各方面へ融資され、住宅・学校・病院・道路・下水道ゴミ処理施設の建設・中小企業農林漁業の近代化など、皆さまのごく身近なところで生かされています。沖縄県内では、県・市町村に対して、一、〇九五億円、沖縄振興開発金融公庫を通じて中小企業農林漁業関係者等に対し四、九四九億円の融資がなされています。今帰仁村でも二億二、九〇〇万円の融資を受け、この資金

郵便局では、このような郵便貯金の働きを広く村民の皆さま方にご理解いただくため、関係機関の協力を得て毎年十月を「豊かな暮らしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」としてPR活動を行っています。また、この期間中の十月二十五日から三十一日までを「郵便貯金週間」として、日ごろからご利用いただいています皆さまへ感謝の意を表わすため、今帰仁郵便局で「花の種子プレゼント」を行いますのでご利用下さい。

審判講習会を開催

十月十日の村陸上競技大会に先立ち、村体協では「審判講習会」を開催した。これは、大会運営を円滑に又正確に行おうというもので、県陸上協会審判部長の玉城忠先生（沖国大体育講師）をお招きし約四時間にわたり、講義と実技を行った。講習会には約四〇人が参加し、大会にそなえた。

今中が健闘

久志駅伝大会

名護市久志支部体協主催による「第十七回聖火宿泊記念久志駅伝大会」が、九月十三日、久志公民館前から嘉陽聖火台前までの一般九区、中学校十二区の区間で行われました。

加十二チームのうち、本村の今帰仁中と兼次中が出場。今帰仁中が一時間十二分〇五秒で優勝を飾り、兼次中も一時間十四分四五秒で堂々五位の好成績を納めました。また、十二区間中七区間の区間賞を今帰仁中と兼次中の生徒がしました。区間賞を受けた選手は次のとおりです。



▲堂々と優勝を飾った今帰仁中チーム

- 二区―山城健作（今中）
- 五区―運天秀彦（今中）
- 六区―比嘉真友（今中）
- 九区―宮里隆（今中）
- 十区―喜屋武直樹（兼中）
- 十一区―新城恒光（兼中）
- 十二区―小那覇安彦（今中）

4カ字が100%納税

9月14日、午後3時から村家畜市場において「昭和55年度納税表彰が行われました。これによりますと、55年度の納税100%は兼次、与那嶺、仲尾次、崎山の4カ字。以上の4カ字と優秀字に対し、松田村長より表彰状が贈られました。

昭和55年度村税総括表 昭和56年9月10日現在

字名	調定額	収入額	未収額	納付率
今泊	3,797,860	3,560,120	237,740	93.74%
兼次	1,435,050	1,435,050	0	100
諸志	2,062,890	2,010,540	52,350	97.62
与那嶺	1,969,160	1,969,160	0	100
仲尾次	1,548,640	1,548,640	0	100
崎山	1,236,540	1,236,540	0	100
平敷	1,534,480	1,491,890	42,590	97.22
越地	2,252,910	2,189,110	63,800	97.16
謝名	4,045,670	3,899,610	146,060	96.38
仲宗根	12,749,470	11,702,590	1,046,880	91.78
玉城	3,144,410	2,996,800	147,610	95.30
呉我山	1,352,070	1,272,080	79,990	94.08
湧川	5,496,760	4,838,640	658,120	88.02
天底	3,737,520	3,521,680	215,840	94.22
勢理客	754,990	722,190	32,800	95.65
渡喜仁	1,909,950	1,835,550	74,400	96.10
上運天	2,137,470	2,112,070	25,400	98.81
運天	2,162,770	2,160,040	2,730	99.87
古宇利	1,863,170	1,525,270	337,900	81.86
小計	55,191,780	52,027,570	3,164,210	94.26
他町村	921,430	690,840	230,590	
法人	27,112,990	25,213,780	1,899,210	
他県	378,310	378,310	0	
その他	66,870,660	65,828,530	1,042,130	
小計	95,283,390	92,111,460	3,171,930	
合計	150,475,170	144,139,030	6,336,140	95.79

各課紹介⑥ 水道課

一六字を管理

水はわたしたちの生活に欠くことのできないものであり、一日たりとも水なしで生きていくことはできません。「上質で豊富な飲料水」と、昭和五〇年一月一日に新設されたのが水道課です。当時の各字管理の水は硬度が高く、さらには衛生面からも早めに村管理へというニーズにこたえ、湧川を始め十カ字管理でスタートしました。以来、五一年―古宇利島送水、五五年―吉事地区を村の管理……と、今では、今泊、兼次、呉我山を除く十六字が村管理となっています。村の給水量は一日二、六八〇立方メートルで、このうち五〇％は県企業局からの受水、残り五〇％は水源でまかなっています。ところで、一日の給水量二、六八〇立方メートルを一人当りに換算しますと、一五リのパケツ二八杯分に相当します。水は限りある皆んなの資源。大切に使うようにしましょう。なお、新しく家を建てたり、改造される方は、表の村指定の給水工事店をおして工事を行うようおすすめます。また、水もれを発見したら村役場水道課（TEL二一〇五）へ連絡するようご協力をお願い致します。

店名	所在地	電話
上地電気工事社	字仲宗根309	2510
山川電気	" 248	4549
池田電気	" 207	3070
渡慶次電気工事社	" 284-5	2049
金良電気	" 249-5	2453
丸島住設	字平敷77	4046
向陽電気	字諸志189	4765
照屋電気	字仲宗根355-3	3651

水道係長	平安	常康
水道係	内間	繁樹
"	上間	美昭
"	山内	昌治
"	仲宗根	志津子

水道課長
渡嘉敷広栄

審査員を悩ます 優秀家畜がズラリ

第II回村畜産共進会 底辺拡大に今後の課題

村の畜産振興と優良家畜の育成を目的とした「第十一回村畜産共進会」(村役場主催、村農協後援)が、九月十四日午前十時から村畜産市場で開催されました。

共進会には、村内から六〇頭の家畜が出品され、玉城賢三審査委員長(北部家畜保健所長)を中心に、月齢にあった発育があるかどうか、体形は正常であるか……など、各部門にわたって厳正な審査がなされました。

審査委員の後評では「村の畜産技術は年々向上しており、今年も優秀な家畜が数多く出品されている」と、大きく評価しています。それでも、飼育者に対しては「一家畜の未知の能力をひき出す努力をしてほしい。適度な運動を怠らないように」と指摘。村に対しても「畜産の底辺拡大と、草資源の開発」を、今後の課題としてあげています。

今回の共進会の結果は次のとおりとなっています。

- 〈牛(未經産)の部〉
優等 渡久山盛健(運天) 一等一席
一席 当間正安(与那嶺) 一等二席
二席 玉城清栄(兼次) 一等三席
三席 糸洲光男(玉城)
- 〈牛(経産)の部〉
優等 湧川登(勢理客、沖繩県農林水産部長賞受賞) 一等一席
一席 仲里双徳(平敷) 一等二席
二席 渡久山祐弘(運天) 一等三席
三席 金城光吉(今泊)
- 〈去勢牛の部〉
優等 謝花喜祐(渡喜仁) 一等一席
一席 島袋宗弘(与那嶺) 一等二席
二席 島袋直三(与那嶺) 一等三席
三席 大城幸謙(今泊)
- 〈子牛の部〉
優等 大城健一(勢理客) 一等一席
一席 諸喜田清幸(玉城) 一等二席
二席 内間真昭(与那嶺) 一等三席
三席 当山清紀(平敷)
- 〈種豚(未經産)の部〉
優等 田港朝明(湧川) 一等一席
一席 大城義雄(崎山) 一等二席
二席 仲本薫(崎山)
- 〈種豚(経産)の部〉
優等 仲村繁(勢理客) 一等一席

時をつける チャン

鶏鳴大会で最優秀賞に 宮里さんの愛鳥

「コケッコ」と、朝五時半には決まって時をつけるチャン(地鶏)の声。朝もやをつけて、その鳴き声は貫禄充分だ。それもそのはず、このチャンは、先(七月一九日)の「第三一回全沖繩鶏鳴大会」で最優秀賞を獲得したしろもの。

所有者の宮里政徹氏(字仲宗根二二三一、北部港運社長)の話によると「時間は毎日一分とは変わらない」という正確さ。おりしも今年はトリ年。最優秀賞を獲得したチャン君に敬意を表し、飼育方法などについて宮里氏に伺ってみました。

氏がチャンにひかれたのはお父さんの影響とか。父親政敏さんが長年保存会長などを歴任した愛好家で、政徹氏も幼少の



▲チャンの手入りに余念のない宮里さん

- 席 仲本達美(崎山) 一等二席
一席 富平乗候(渡喜仁)
- 〈種雄豚の部〉
優等 田港朝明(湧川、国頭郡農協共済組長賞受賞) 一等一席
一席 大城健次(仲宗根) 一等二席
二席 仲本達美(崎山) 一等三席
三席 我那覇隆秀(仲宗根)

北部地区畜産共進会
十月十二日・十四日伊江村で

北部振興会(並里安博会長)では、十月十四日(水)伊江村家畜セリ市場において「第六回北部地区畜産共進会」を開催します。これは、北部地域における家畜の改良と畜産経営の発展を図ろうというもので、十三日は搬入、十四日は審査ならびに表彰となっています。

本村からも選りすぐられた優秀な家畜が出品されますので、ご声援をお願いいたします。

土を踏ませる……など、苦勞はつきない。それでも「その楽しみは飼った人でしか味わうことができない」という。

村内にはチャンの愛好家が、数多い。今回の最優秀賞に刺激され、このところ同好会結成の話が持ち上がっている。「近いうちに会を発足し、今帰仁をチャンの産地にしたい」と、宮里さんの夢はつきない。

赤い羽根に あなたの真心を開始 10月1日より開始

村社協では、今年も十月一日より赤い羽根共同募金運動を展開します。この運動は、お互いの助け合い精神によって、めくまれない人たちの生活向上を図るなどの福祉活動に必要な資金を集めようというものです。

昨年度の村内の募金実績は一四一六、五〇四円で、目標の一七六万円には達しませんでした。そのうち五十一万三千円が県共同募金会へ納められ、残り

55年度募金実績

戸別募金	955,980(68%)
職域	303,500(21%)
空カン	24,901(2%)
法人大口	41,000(3%)
個人	91,123(6%)
計	1,416,504(100%)

の九〇万三、五〇四円が村の福祉活動の予算として使われています。

今年は一七九万円を目標に一世帯当たり四百円の募金をお願いすることにしています。

赤い羽根共同募金にあなたの真心を

寄附・寄贈

村社会福祉協議会(松田幸福会長)に、次の方々より御芳志がありました。

◎九月九日、字仲宗根二七八の玉城商店(玉城秀子さん)よりくつ百足余のご寄贈がありました。

◎九月十七日、字謝名一三六の山内昌藤さんより、母親ウトさんの米寿を記念して十万円のご寄附がありました。なお山内さんは村育英会へも十万円のご寄附をなさっています。

10月13日 防犯村民大会開催

来る十月十三日(火)午後三時三〇分から、中央公民館広場において「全国防犯県民運動今帰仁村住民大会」(主催「今帰仁村、渡久地区防犯協会、渡久地警察署)を実施いたします。

大会は、村民が一体となって防犯運動を展開することにより、防犯意識の高揚と住みよい地域社会の建設を図ろうというものです。

当日は、約千五百人の村民の参加を予定していますので、お忙しい時期ではありますが、皆

様のご協力をお願いいたします。なお、プラカード等は、各団体及び個人で作成することになりますので、あわせてご協力下さい。

仲尾次保育所に
倉庫寄贈
卒園児父兄一同

仲尾次保育所の昭和五一年度から五五年度の卒園児父兄より十七万円相当の遊具入れ倉庫のご寄贈がありました。これまで室内や玄関にしまっていた遊具



の出し入れがスムーズにできるのとあって、園児や保母から喜ばれています。

約束

守ることによってはぐくまれる

子供の社会性

「おもちゃを買って」「遊園地へ連れて行って」——子供にせがまれると、ついついなすいてしまいます。

別に約束したつもりではなく、その場しのぎの合いづちであることもありません。すっかり忘れてしまっている、子供の方は覚えていて「約束したじゃない」あげくのはては「約束を破った、うそつきだ」ということになってしまいます。

約束とは子供どうしでも取り交わされます。待ち合わせの時間、仲間だけの「秘密」の遊び場——守らないと仲間はずれです。

約束をし、それを守ろうとすることにによって子供の「社会性」がはぐくまれます。

とはいえ、親子間の約束では子供の願望の押し付け、という形が多くなりがちです。

しかし「約束は相互的なもの」です。約束の押し付けは暴力にも等しいことを納得させましょう。

また、こんな約束もあります。「食事中にテレビを見るのはやめよう」「朝は家族そろってごはんを食べるようにしよう」——



なきじん版

10月1日～11月1日

村民カレンダー



10/1 木	○健康体操 (20:30～上運天公民館) ○沖縄県消防操法大会 (宜野湾市) ○成人病検診 (9:30～12:00、崎山 13:00～16:00、平敷)	17 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)
2 金	○成人病検診 (9:30～12:00、謝名 13:00～16:00越地)	18 日	
3 土		19 月	○乳児相談 (13:00、役場ホール)
4 日	○北山高体育祭 (9:00、北山高校)	20 火	○区長会 (14:00、役場ホール) ○健康体操 (20:30、仲宗根公民館) ○海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の縦覧 (11月3日まで)
5 月	○区長会 (14:00、役場ホール) ○成人病検診 (9:30～12:00、役場職員、 13:00～16:00、仲宗根)	21 水	○心配ごと相談 (13:30、中央公民館)
6 火	○家庭教育学級 (14:00、天底小) ○健康体操 (20:30、仲宗根公民館) ○大阪市教育委員会、今帰仁村婦人会交流会 (14:00、中央公民館) ○成人病検診 (9:30～12:00、玉城、13:00～16:00、呉我山)	22 木	○健康体操 (20:30、上運天公民館) ○中央婦人学級 (14:00、役場ホール)
7 水	○心配ごと相談 (13:30、中央公民館) ○成人病検診 (9:30～12:00、13:00～16:00、湧川)	23 金	
8 木	○健康体操 (20:30、上運天公民館) ○成人病検診 (9:30～12:00、 13:00～16:00、天底、勢理客)	24 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)
9 金	○成人病検診 (9:30～12:00、渡喜仁、 13:00～16:00、上運天、運天)	25 日	
10 土	○体育の日 ○村陸上競技大会 (8:30、村営グラウンド)	26 月	○村農業委員会定例会 (10:00、中央公民館) ○子豚セリ市 (13:00、村家畜市場)
11 日		27 火	○中央青年教室 (19:30、中央公民館) ○健康体操 (20:30、仲宗根公民館)
12 月	○人権相談 (10:00、中央公民館)	28 水	○心配ごと相談 (13:30、中央公民館)
13 火	○防犯村民大会 (16:30～中央公民館) ○健康体操 (20:30、仲宗根公民館)	29 木	○健康体操 (20:30、上運天公民館)
14 水	○第6回北部地区畜産共進会 (伊江村) ○心配ごと相談 (13:30、中央公民館)	30 金	○1才半健診 (13:00、役場ホール)
15 木	○巡回行政相談 (10:00～村役場ホール) ○健康体操 (20:30、上運天公民館) ○中央高齢者教室 (14:00、中央公民館)	31 土	○健康相談 (8:30～12:00、保健婦室)
16 金	○肉用牛セリ市 (12:00、村家畜市場)	11/1 日	

たします。

■ 防犯村民大会が、来る十月十三日、午後三時半から中央公民館で開催されます。主催者の村や渡久地地区防犯協会では、千五百人余の村民の参加を予定しています。村内から犯罪をなくし、住みよい明るい地域をつくるため、全村民のご協力をお願いいたします。

■ 第二回今帰仁村まつり、内閣助役南米報告の写真特集のため、今月号は増頁になりました。どちらも盛大に挙行された二つの祭典には、これからの今帰仁を象徴するかのような、若々しい躍動の息吹が感じられます。

■ 恒例の秋の行事として、各学校で運動会が盛んに行われています。両手をふって懸命に走る姿は、わが子ならずともほほえましいもの。運動会といえ、終わってしまった後の何ともいぬ寂寥が心にうかびます。せつなくわびしい秋の風を感じた時、歓喜の後の哀愁が幼き日の思い出として今でも鮮明に甦ってきます。

編集後記

